

ホソカワミクロングループの新興国展開 Business Activities of the Hosokawa Micron Group in Emerging Countries

企画管理本部
Global Planing & Administration Division

粉体事業における新興国市場の重要度は年々増加しています。当社はそれぞれの市場においてきめ細かな対応を実現するために、中国、インド、マレーシア、ロシアなどに販売子会社を設立、またヨルダンに駐在所を開設し、各市場でのブランド力の強化を図り、現地スタッフによる営業活動を展開、同時に装置を購入されたお客様に対するアフタセールスサービスも充実させています。

ホソカワミクロン上海パウダーマシナリー社 (ホソカワ上海)

中国進出拠点として1990年に香港支店を開設しました。その後、大連、上海に事務所を開設し順調に装置販売を拡大、2005年に営業活動効率化とお客様の要望に応えるため、香港と大連事務所を上海事務所に統合し、現地法人ホソカワ上海を設立しました。現地スタッフと日本から派遣された営業・技術スタッフによるきめ細かな営業活動を心がけることにより着実に業績を伸ばしています。二次電池材料、トナー、ファインミネラル製造装置など複雑なシステムの要求が増加していますが、当社グループ会社との連携によりお客様のご要望に沿った最適なシステムの提供を続けてまいります。



(上海, 中国)

ホソカワミクロンインド社

急成長を続けるインド市場での当社製品シェアを拡大するために2007年、現地法人を設立しました。インド南部のチェンナイに事務所を開設し、当社製品知識の豊富な現地スタッフにより香辛料、医薬品、化成品などを中心とした粉体プロセス装置を小型機から大型機までお客様の生産規模に合わせたシステムを提供、販売実績を着実に伸ばしています。



(チェンナイ, インド貿易センター)

ホソカワミクロンマレーシア社

シンガポール、マレーシアを中心とした東南アジアでの当社製品販売サポートを目的に駐在事務所を1991年に開設、その後1995年に現地法人を設立しました。クアラルンプール近郊の事務所を拠点として、マレーシアを始め、インドネシア、タイ、シンガポール、ベトナムなど東南アジア市場への営業活動を展開、グループ会社のホソカワアルピネ社、ホソカワビーベックス社、また当社から派遣された営業スタッフが現地スタッフとともに、本国と変わらない対応を行い、お客様の生産活動をサポートしています。また、マレーシア社では粉体関連事業のみでなく、プラスチック関

連事業として多層インフレーションフィルム押出成形装置、クッキー、ハードキャンディ、チョコレートなどの製菓製造装置の販売拠点としての役割も果たしています。



(クアラルンプール, マレーシア)

ホソカワミクロンサンクトペトルブルグ社

ロシア市場は当社にとって重要な市場であり、ドイツグループ会社を中心に粉体プロセス装置、製菓製造装置を販売してきました。ロシア市場は今後も順調に成長すると予想され、重要度がますます増加することを念頭に、2012年にロシア西部のサンクトペトルブルグに現地法人を設立しました。歴史的な背景より、ロシア、ドイツ両国は産業分野で良好な関係を持っており、ドイツで製造された装置を中心に、付加価値の高い製品を対象とした粉体プロセス装置の販売促進を進め、市場でのホソカワブランド浸透を図っています。



(サンクトペトルブルグ, ロシア)

ホソカワミクロンヨルダン駐在事務所

2012年、ヨルダンのアンマンに中近東、北アフリカ市場での食品、医薬用粉体プロセス装置の販売サポートを目的とした駐在事務所を開設しました。中近東、北アフリカ市場では今後、当社が得意とする付加価値の高い製品を対象とした粉体プロセス装置の需要が拡大すると予想されます。ミネラル用粉体プロセス装置については、20年以上取引のある現地代理店により継続した販売が行われていますが、当市場で成長しつつある食品、医薬業界を対象とした粉体プロセス装置のブランド浸透と営業活動のサポートを中心とした活動を行っています。また、製菓製造装置についても同様に販売サポートを実施しています。



(アンマン, ヨルダン)

上記関連子会社の他、韓国、メキシコにも販売子会社を設立、現地スタッフによる営業活動と現地お客様へのサービスを展開しています。また、南米市場においては代理店を活用、常にお客様のご要望に沿ったシステムが提供できるよう心がけています。日本のお客様におかれましては、海外への進出、また進出されている生産設備に関するご相談、ご用命がありましたらぜひ当社までお問合せください。